



はじめにお読みください

設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。

FAX-1000CL 設置ガイド

brother

1 付属品を確認する

LE5858001

箱の中に次のものが揃っているか確認してください。
万一不足しているものがあつたり、取扱説明書に乱丁、落丁があつたときは、「お客様相談窓口 0120-161170」にご連絡ください。

<p>本体 1台 (リボンカートリッジセット済)</p>	<p>ダストカバー 1個 記録紙トレイ 1個 取り外しかた</p> <p>※開封時は、組み合わされています。設置するときは、取り外してください。</p>	<p>電話機コード 1本</p>	<p>原稿受け 1個</p>	<p>受話器 1台 (受話器コード付き)</p>	
<p>お試し用インクリボン</p> <p>リボンカートリッジ ※本体の中にはA4サイズで約30枚分印刷可能な「お試し用インクリボン」を取り付けたリボンカートリッジがセットされています。</p>	<p>子機 1台</p>	<p>子機充電器 1台</p> <p>壁掛け用木ネジ2本 (ファクス本体の取扱説明書 15ページ)</p>	<p>子機用バッテリー 1個</p>	<p>子機用ACアダプター 1個</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子機用バッテリーカバー 1個 取扱説明書 1部 設置ガイド (本紙) 1部 保証書 1部 記録紙 (A4)



製品に付いている保護材や青いテープなどは、設置前にはがしてください。

2 親機を準備する

1

記録紙トレイをファクス本体に取り付けます。

2 片方を先にセットする

1 記録紙カバーを開ける

3 内側に押しながらセットする

4 記録紙カバーを閉じる

5 記録紙トレイを起す

2

原稿受けをファクス本体に取り付けます。

外側にひろげて原稿挿入口にセットする

取り付け向き

原稿受けが記録紙トレイに当たっている

3

受話器コード、電話機コード、電源コードの順に接続します。電源コードをコンセントに接続すると続けて、回線種別の設定が行われます。(必ず、下記の手順に従って接続してください。接続の順番を間違えると、回線種別の設定が正しく行われなことがあるかもしれません。)

1 受話器コードを接続する

2 電話機コードを接続する

3 電源コードを接続する

セットする

受話器コード

電話機コード (6極2芯) : 付属品

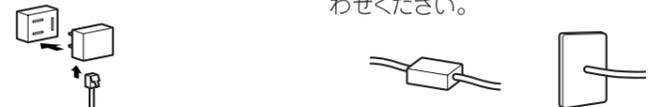
差し込む

(AC100V)

補足

電話コンセントがモジュラー式ではないとき

- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT窓口(116番)にお問い合わせください。



- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



- ドアホンに接続する場合はファクス本体の取扱説明書の100ページを、パソコンに接続する場合は99ページを参照してください。

4 電源コードをコンセントに接続すると、自動的に電話回線の種別をチェックし、設定します。

チェック開始

カイセン チェック チュウ

補足

- 「デンキ コード ヲ セツク シタガ サイ」と表示されたときは、電話機コードを接続し直してください。そのままにしていると回線の判断ができません。
- 構内交換機など一般と異なる回線につないでいるときは、自動設定できないことがあります。
- 回線によっては自動で正しく判別できないことがあります。そのときは、手動で回線種別を設定してください。詳しくはファクス本体の取扱説明書(11ページ)を参照してください。

チェック終了

PB カイセン デ ス

補足

リボンカウンタについて
本機は出荷時に、約30枚分を印刷できる「お試し用インクリボン」があらかじめセットされています。

回線種別を自動的にチェックできなかったときは...

カイセンシュベ ツカ セッテイ デ キマセンテ シタ

手動で回線の種別を設定してください。詳しくはファクス本体の取扱説明書(11ページ)を参照してください。「カイセンシュベ ツカ セッテイ シタガ サイ」や「カイセンセッテイ シタガ サイ」と表示されている時も同様に手動で回線種別を設定してください。

5 回線種別の設定が終わると、時計表示になります。

3 子機を準備する

1 子機にバッテリーをセットします。

- 注意**
- バッテリーを覆っている保護フィルムをはがさないでください。

保護フィルム
(※はがさないでください!)

バッテリー

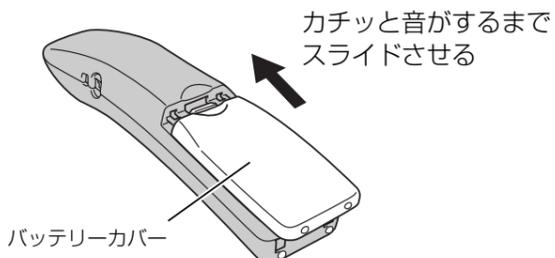
赤 黒
赤 黒
コネクター

奥まで完全に差し込む

1 上図の向きにコネクターを差し込む

2 バッテリーをセットする

3 バッテリーコードを押し込みながらカバーを閉める



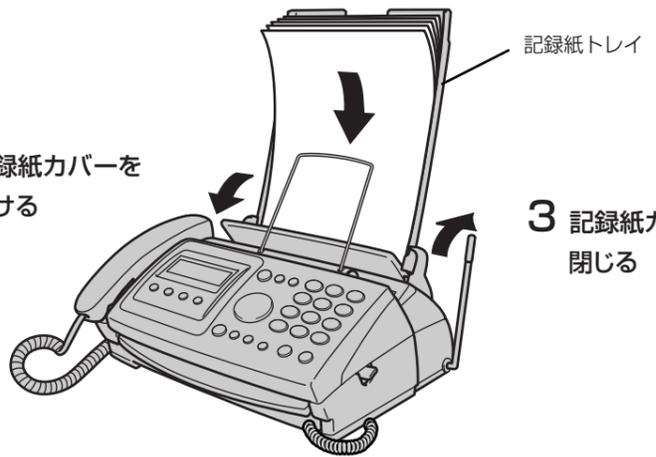
※バッテリーのコードをはさまないように注意する。

6 記録紙をセットします。

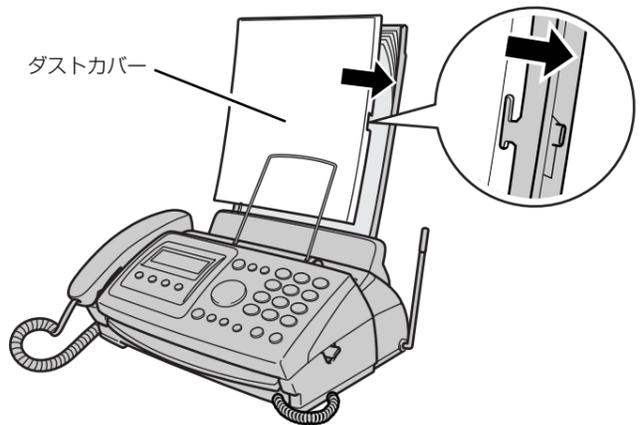
2 印刷面を裏向きにして、紙をよくほぐしてセットする

1 記録紙カバーを開ける

3 記録紙カバーを閉じる



4 ダストカバーを取り付ける

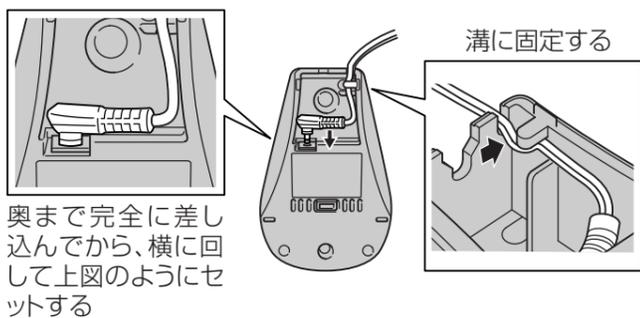


補足

紙をほぐさずにセットすると記録紙が正常に送られないことがあります。紙づまりを防止するため、印刷された用紙をためないよう取り除いてください。

2 子機を充電します。はじめてお使いいただくときは、必ず15時間以上充電してください。

1 ACアダプターの電源プラグを充電器に差し込む



2 ACアダプターをコンセントに差し込み、子機をセットする



補足

- 充電器に子機をセットするとディスプレイに「ジ ュゲツ」と表示され、 が点灯します。バッテリーの容量が少なくなっているときは、充電器にセットしても「ジ ュゲツ」と表示されなかったり、 が点灯しないことがあります。しばらく充電すると表示されます。
- いっぱいまで充電されても「ジ ュゲツ」の表示や の点灯は消えませんが、そのまま充電を続けても問題はありません。
- 充電器の端子が汚れていると、充電できなかったり子機が使用状態になることがあります。こまめに掃除してください。詳しくはファクス本体の取扱説明書(105ページ)を参照してください。

メモ

- 子機のバッテリーは消耗品です。充電しても使える時間が短くなったときは交換してください。使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約1年です。バッテリーはお買い上げの販売店または消耗品オーダーシート(ファクス本体の取扱説明書(131ページ)を参照してください)でお求めください。
- 子機を使用していないときは、必ず充電器にセットしてください。長時間放置しておくともバッテリーが消耗して使用できなくなります。